

大学院第一種貸与奨学生（2023年度貸与終了者）対象 日本学生支援機構「業績優秀者返還免除申請者」の募集

業績優秀者返還免除制度は、第一種奨学金の貸与を受ける大学院生で、貸与期間中に特に優れた業績を挙げたと大学が認める者を日本学生支援機構（以下「機構」といいます。）が審査し、奨学金の全部又は一部を免除する制度です。

対象は2023年度内に第一種奨学金の貸与が終了する大学院生で、満期終了者の他に、年度内辞退者や退学者も含まれます（「採用時返還免除内定者」として決定している方も申請が必要です）。

1. 応募方法

希望者は下記3の様式を学生生活支援情報ホームページからダウンロードし、「説明資料」、「各様式の記入例」及び「よくある質問」を熟読のうえ申請書類を作成して所属する研究科事務室へ提出してください。

◆ 所属研究科への提出期限 **2024年2月7日（水）** 期限厳守

2. 留意事項

(1) 日本学術振興会の特別研究員内定者の取り扱い

日本学術振興会の特別研究員に内定した学生は、内定を受けた年度に返還免除制度へ申請しなければなりません。

なお、内定者は特別研究員採用までに奨学金を辞退する必要があります。返還免除制度へ申請を希望する場合は、2024年1月中に奨学金窓口で辞退手続きを行ってください。

(2) 国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の事業の支援を受ける者の取り扱い

科学技術振興機構（JST）の下記事業の支援を受けている又は受ける予定の学生は、返還免除制度に申請することができません。

- ・ 科学技術イノベーション創出に向けた大学フェロシップ創設事業
- ・ 次世代研究者挑戦的研究プログラム

3. 申請書類等様式 ※ 朱書きは提出必須の申請書類

【本紙】募集案内

【説明資料】申請書類作成の留意事項（PDF）

【様式 1】令和5年度業績優秀者返還免除申請書・記入例（Excel）

【様式 A】特に優れた業績を証明する資料一覧・記入例（Excel）

【参考 1】様式A関係：特に優れた業績を証明する資料一覧（PDF）

【各自準備】特に優れた業績を証明する資料（貸与期間中の業績に限る）

【その他】返還免除にあるよくある質問（PDF）

【その他】業績証明書（Word）

※ 業績を証明するための書類。例えば、ボランティア活動の内容（氏名・日付、活動内容等）を主催者に証明いただく際に使用（新聞切り抜き等の代替可）。

4. 免除者の決定

本学の返還免除候補者選考に関する委員会において推薦者を決定し、機構へ推薦します。機構は本学からの推薦者を審査し、全額又は半額免除者を決定します（不採用となる場合もあります）。

結果の通知は2024年7月下旬を予定しています。免除決定者へは機構から、不採用者へは本学からお知らせします。

5. 留意事項

- (1) 説明資料「申請書類作成の留意事項」をよく読み、申請書類を準備してください。
- (2) 申請書類は「原本1セット」を提出してください。
- (3) 書類の組み方〔業績区分や順番、合紙（中表紙）の準備、見出し（インデックス）の付け方等〕が機構により詳細に設定されています。不備がある場合は再提出となります。
- (4) 学内選考及び機構への推薦期限が設定されています。提出期限後の応募及び書類の追加は受け付けできません。
- (5) 免除決定者の通知は、令和6年6月現在のスカラネット・パーソナル登録住所に送付されます。住所変更等により機構に返送された場合は再送付されませんので、転居の際は修正をお願いします。
- (6) 結果が出るまでは、繰上返還はしないでください。特に連帯保証人（ご家族等）が全額又は一部を返還することがないようにご連絡をお願いします。

6. 参 考

(1) 本学における本年度推薦可能人数（2023年12月2日現在）

- ① 修士・博士前期課程 19人 / (貸与終了者数 61人)
- ② 博士・博士後期課程 3人 / (貸与終了者数 8人)
- ③ 専門職学位課程 4人 / (貸与終了者数 10人)

※ 当該年度の貸与終了者数に応じて機構が設定します。

※ 返還免除内定者は、上記推薦可能人数に含まれません。

(2) 学生生活支援情報ホームページ

「お知らせ」又は奨学金「⑮ 業績優秀者返還免除制度」

<https://slsi.skr.u-ryukyu.ac.jp/gksien/>



学生生活支援情報ホームページ

学生部学生支援課奨学係（共通教育棟1号館1階）

電話：098-895-8136

E-mail：gksygsn@acs.u-ryukyu.ac.jp